

審査表

NOVEL BOOK
used extrafine foolscap / specially manufactured in Tokyo

植物の
葉や花の水分をすう力

Vol. No.

敬学会賞第シ面回入
品

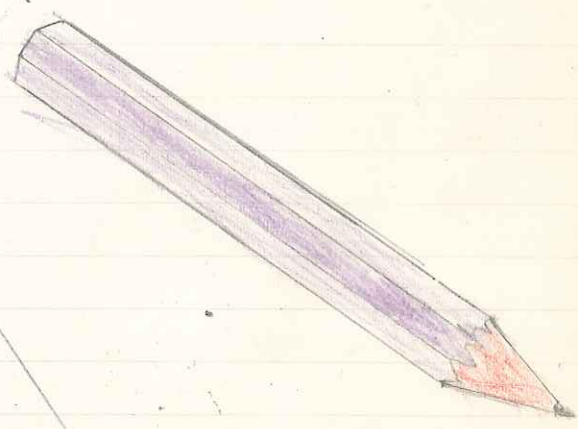
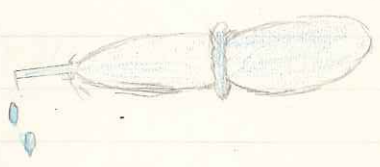
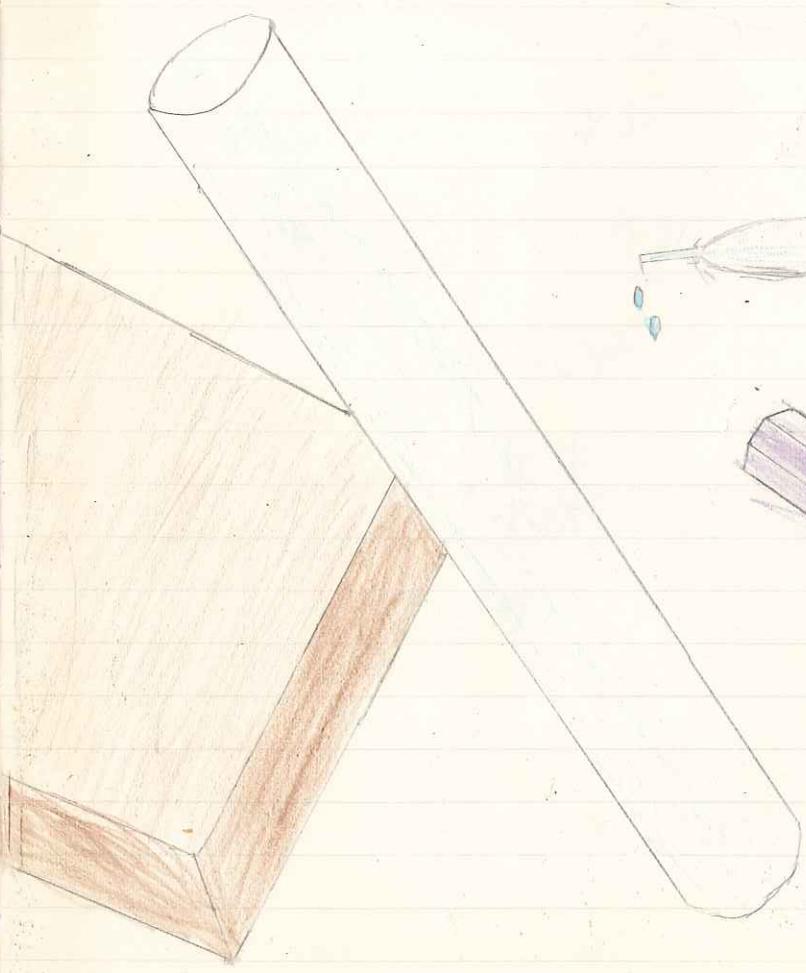
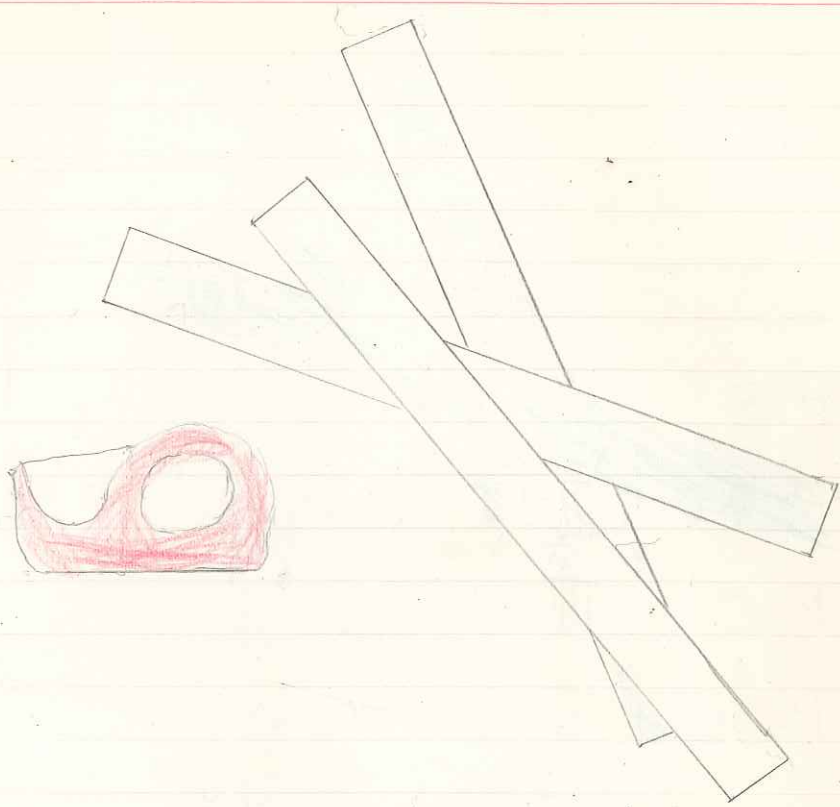


六年一系且
矢吹克行



made by Okina papers Co. Ltd.

金A4024



2.

目次

P. 3	I 研究したわけ
P. 3	II 研究の準備
P. 4	III 実験の方法
P. 5	IV 実験
P. 16	V まとめ
P. 17	VI 反省

3.

題 花や葉の水分をすう力

I 研究したわけ

父が毎日さしきにじょうろで水もかけたり、母がいけ花に水をやっていっているのを見て、木や花がどのくらい水をすうのか、しりたくてこの研究をしました。

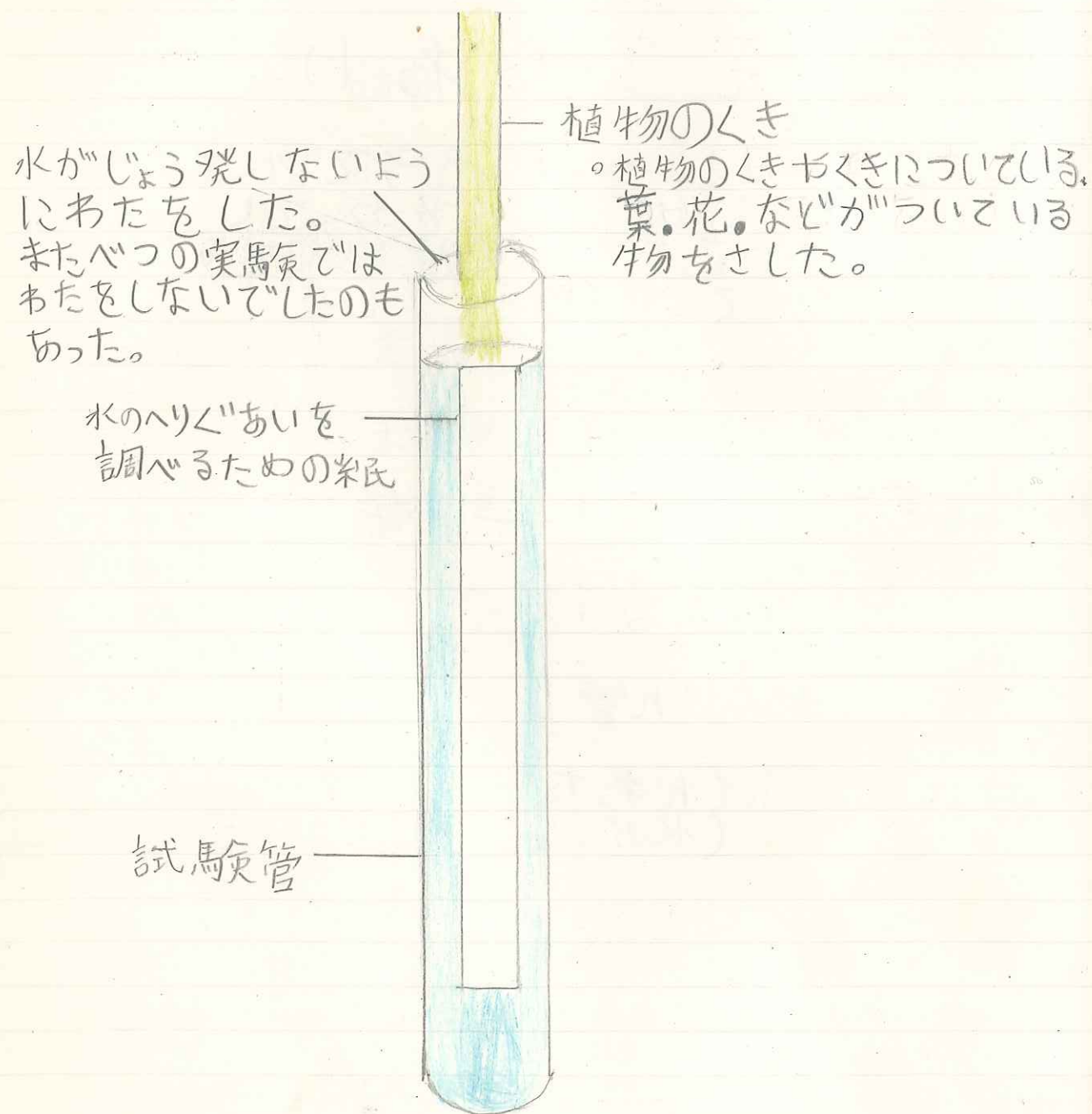
II 研究の準備

用意する物

- 試けん管
- ふしんおた
(水がじょう発しないようにするため)
- セロテープ・糸テープ
- 花のさいている花・花のさいてないもの
(くきの太さの同じくらいのもの)

4.

III 実験の方法

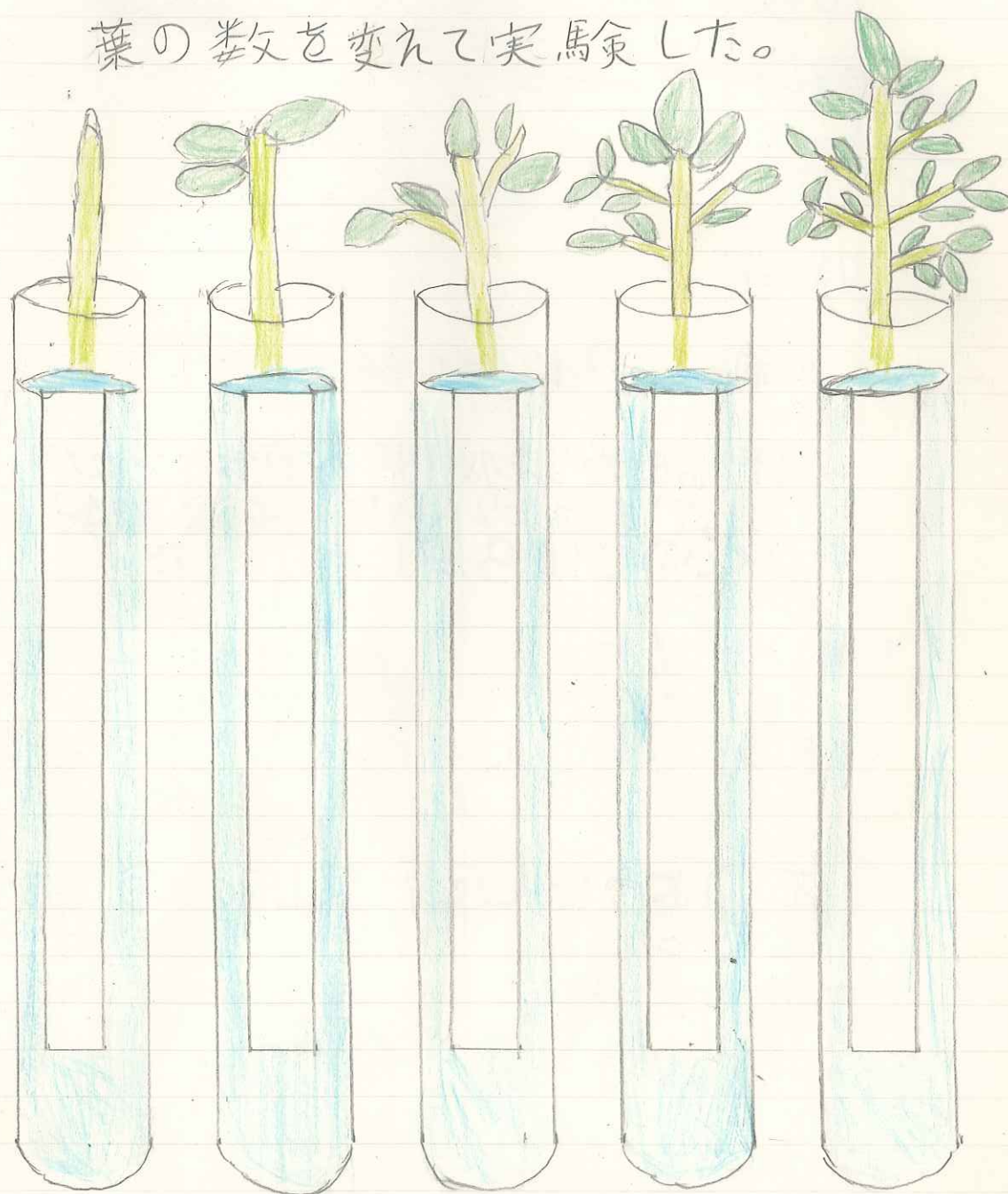


5.

III 実験

1. たまつばき (おたをして家の中に置いた。)

葉の数を数えて実験した。



○ 葉の数

0枚 3枚 5枚 10枚 20枚

○ 日数

19日～25日

○ 時間

午前6時半 12時半 午後6時半

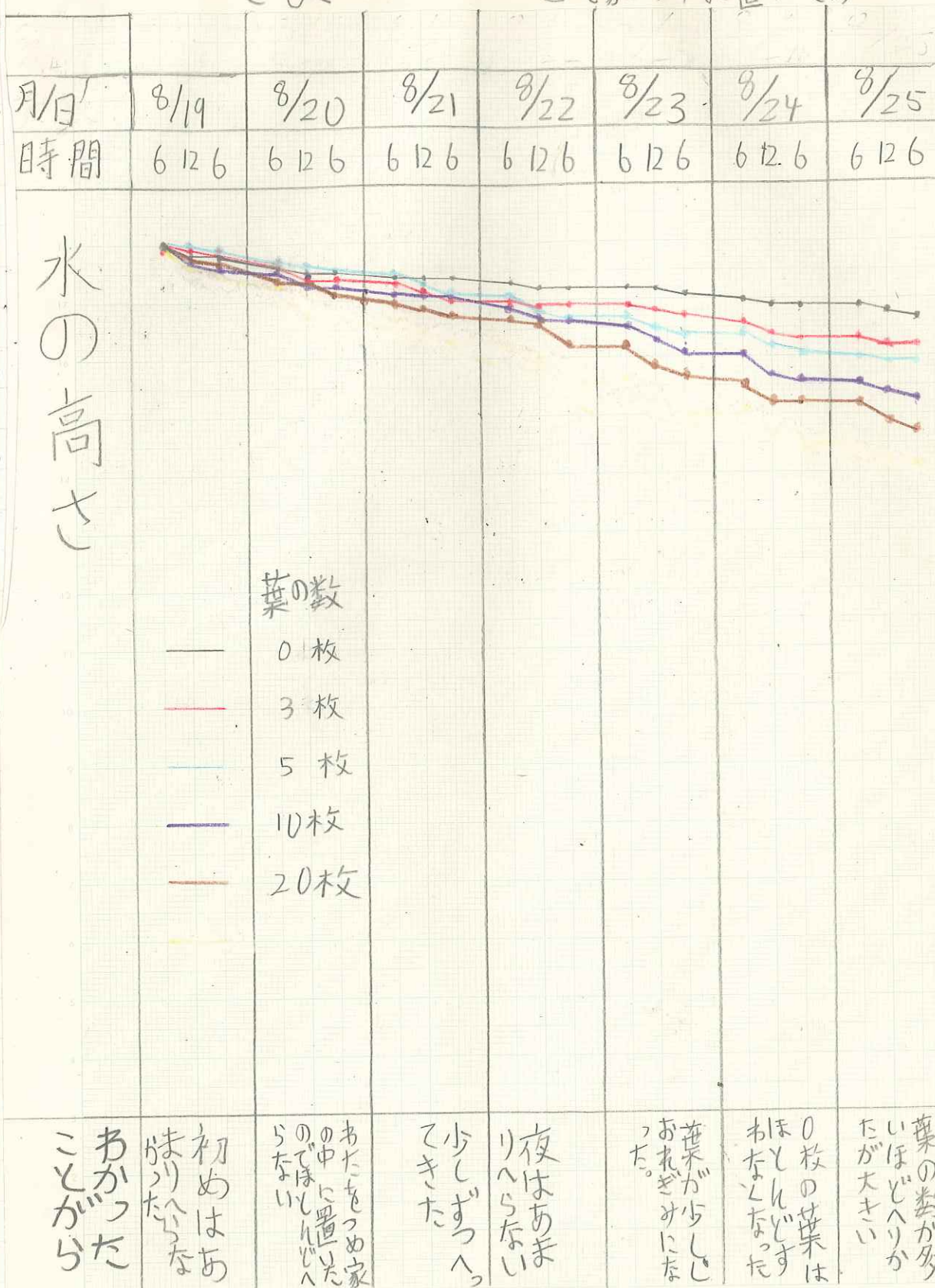
(午前6時から初め1日3時間おきにはかりました。でもあまりへらないように記録しにくいので1日3回はかりました。)

○ 置いた場所

家の中に置いた

右のようにした結果1図のようになりました。

1 [ツ] たまつばさ (家の中に置いた)



2 たまつばき (おたも取り家の中に置いた。)

○葉の数

0枚 3枚 5枚 10枚 20枚

○日数

19日～25日

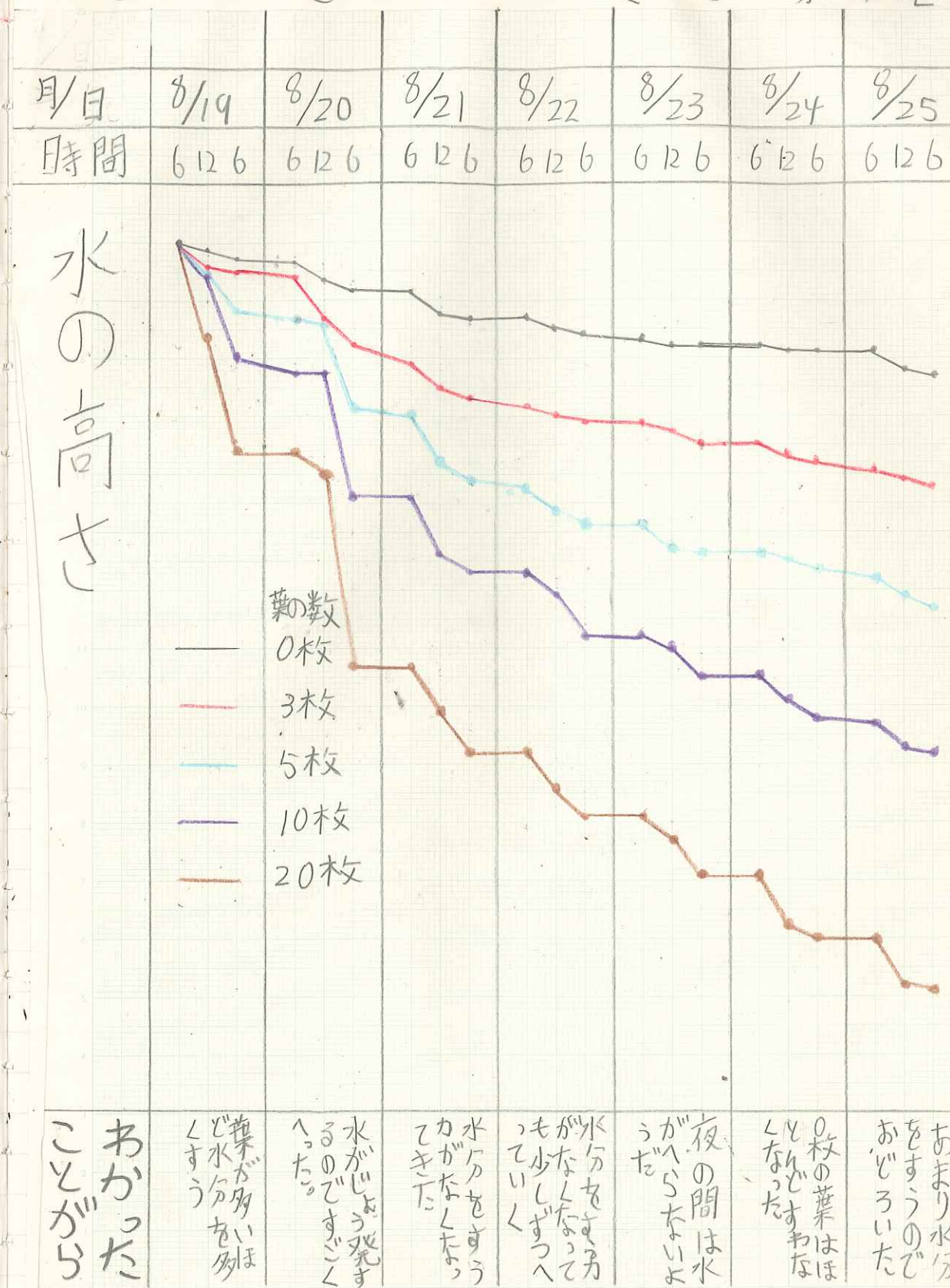
○時間

午前6時半 12時半 午後6時半

○置いた場所

おたも取り家の中へ置いた

2 図 たまつばき (おたも取り家の中に置いた。)



○葉の数

0枚 3枚 5枚 10枚 20枚

9. 日数

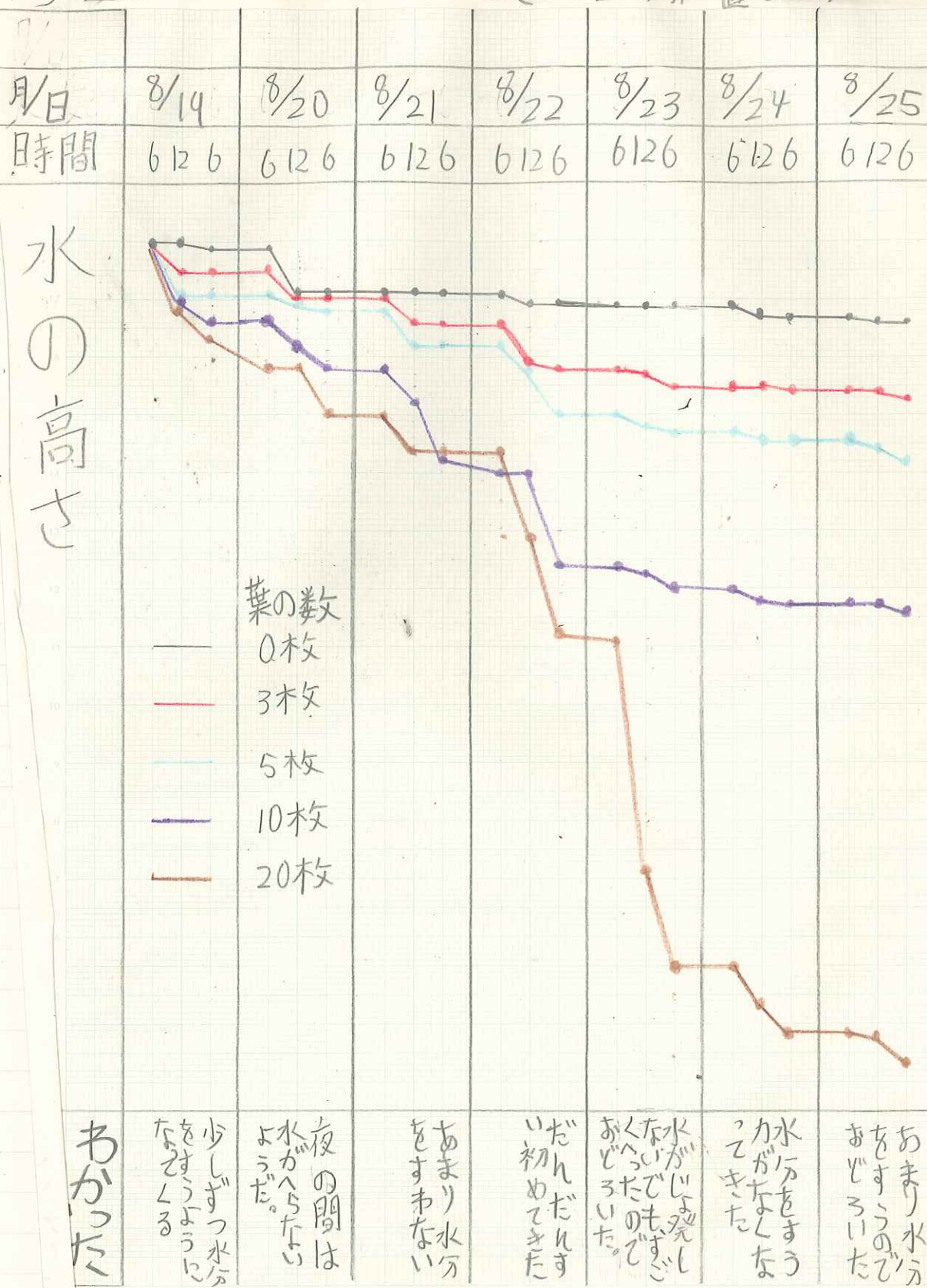
19日~25日

○ 時間

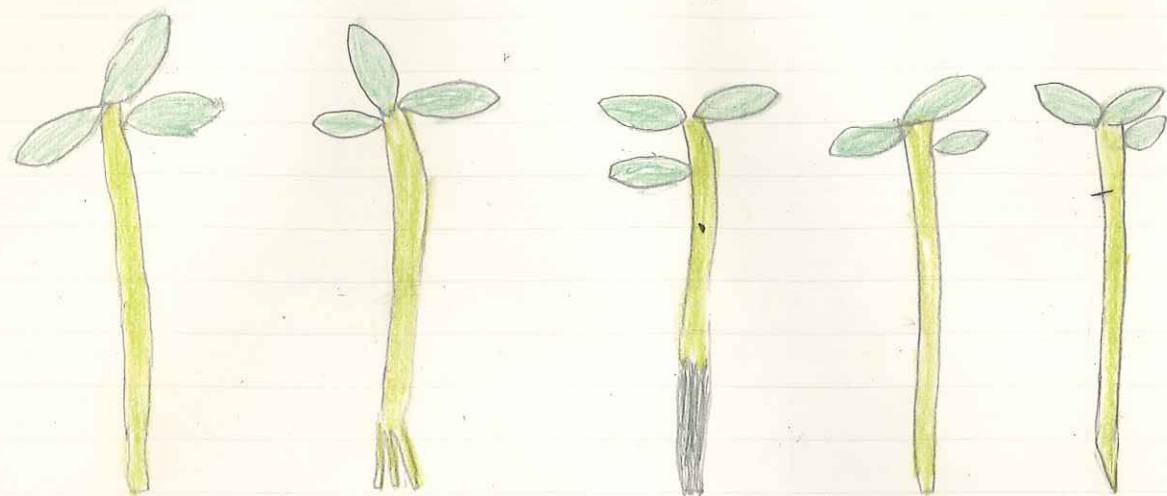
午前6時半 12時半 午後6時半

9 置いた場所

おたをして日の当る場所に置いた。



4 切り口を変化させた物(たまつばき)



ふつう

たたいた

かいた

塩をついた

ななめ切り

○ 葉の数

みんな3枚にして、おたもつめ家の中に置いた。

○ 日数

12日～18日まで

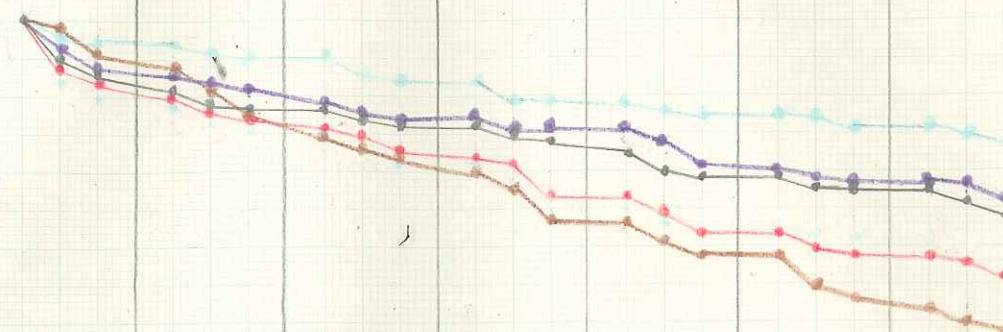
○ 時間

午前6時半 12時半 午後6時半

4 切り口を変化させた物(たまつばき)

月/日	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18
時間	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6

水の高さ



切り口を変化させた物

ふつう

根をたたいた

かいたもの

しおをついた

ななめ切り

おかつた
ことから

少しづつづつ
てきた

おたもつめ家
の中に置いて
おいた。い
は、い。

みんなの
水のへりの差
は、い。

夜はあまり
へらない

かいた根が
いたんでき
たよ。

かいたものは
根がいたあ
が、い。

ななめ切り
をするとい
水分がすい
ずいようた

○葉の数

みんなろまいにした

○日数

12日～18日まで

○ 時間

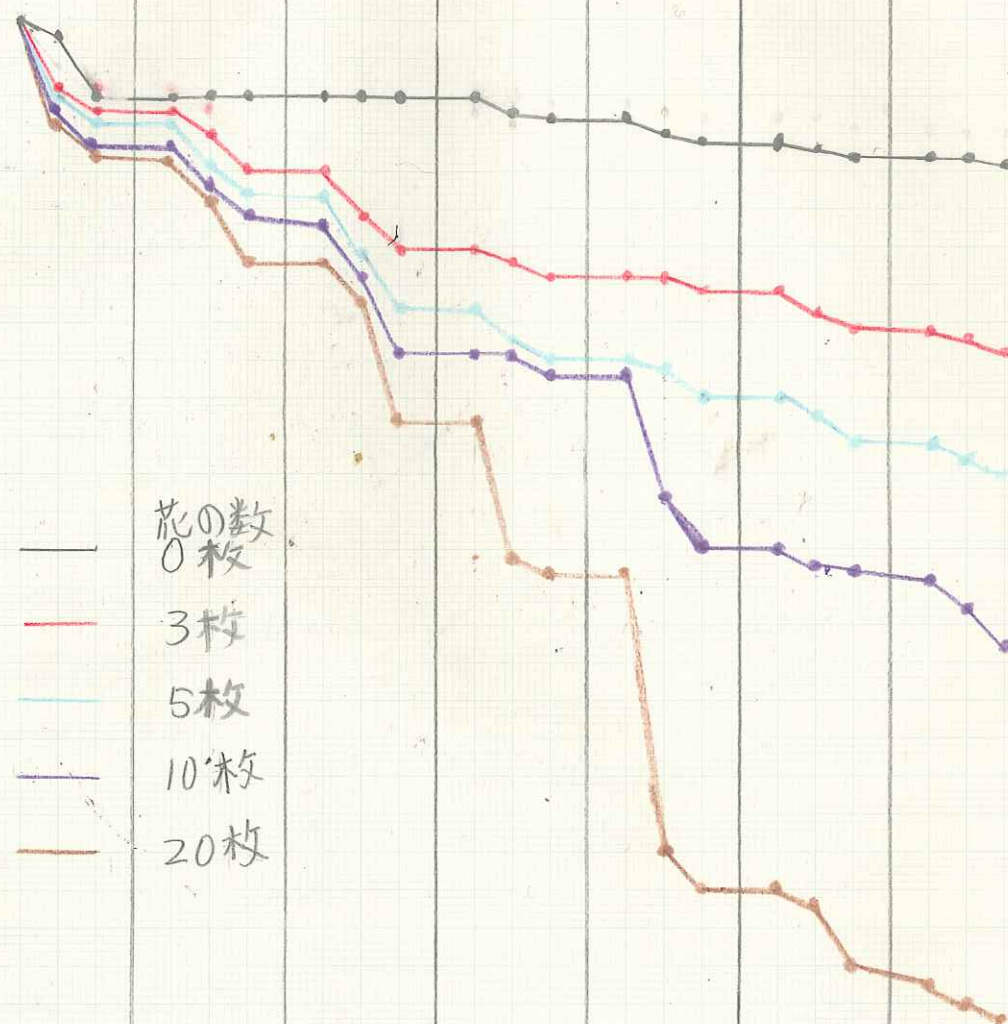
午前6時半 12時半 午後6時半

○置いた場所

おたもつめ、日の当る戸先に置いた。

月/日	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18
時間	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6	6 12 6

水の高さ



あかつた
ころから。

少しずつへ

すの木の物は
すの木の物は
すの木の物は

またすい初
めたい

少しずつすい
初めた

花の米^メ草^{クサ}を
りほじ水^{ミヅ}に
を多^{タカ}くすう

水もかたし
うかたし
なつてきた

あまり水に
をす、たの
おじろいた

III ま と め

- 葉や花の数が"多いほど"水分をよくすいます。
- 日が"良く"当ると水分をよくすうそれは人間が"あつい時"たくさん水をのむのと同じだ"と思う。
- 夜の間はあまりすません。た"から植物に水をやるのは夕方よりも朝早くたくさんやった方が"良い"と思います。
- 根をいためると水分をすう力が"おとろえます"。
- ななめ切りだとすいやすい"という"ことは、水にふれる面積が"多い"から水分をすう力も"大きい"のだ"と思います。
- 1回と2回では2回の方が、水が"ずいぶん"へらないそれは植物が水分をすう力より"じ"発する力の"方が"弱いからだ"と"分かった"。
- 水をすう力は、初め、弱く、3日目ごろから強くなり、6日目ごろから力が"おとろえてくる"。このことから初めは植物に"い"水分が"たもたれていて"それほどすまなくても"まにあう"が3日目ごろになると、たもたれていた水分が"少なくな"り"たくさん"の水をすまなければ"なら"なくな。たためた"と思います。また植物が6日目ごろから水分をすまなくな

るのは活動力が"にぶってくるからだ"と思います。

III 反 省

- 最初に少ししか計画を立てなく、天気を調べるのをしないで"しまいました。これからこういう研究をした"ら"ちゃんと計画を立ててから実験をしたい"と思います。